

すまいる

R06. 1. 15
4年1組学級便り
NO. 21

2学期後半が始まり、1週間

子供たちに、冬休みの出来事をスピーチしてもらいました。冬休み中は家族や親せきの方々などと楽しい時間を過ごせたことが分かりました。

冬休みも終わり、2学期後半がスタートとして1週間が経ちました。休み中の生活から、学校生活へときちんと切り替えができています。5年生まで3か月、この3か月どのように生活していく

かめあてを設定しました。

といった時を大切にしようとするめあてがありました。

他には



時間を大切に
使います。

5分前行
動を心が
けます。



といったリーダーとしての自覚をしっかりと持っていることが伝わるめあてを設定した子もいました。

また、冬休み前にみんなで達成しようと思った「宿題全員提出！」は何種

類がある宿題のうち全員そろそろ宿題が増えました。あと一歩で達成できるところまで来ています。

最後まで前期ブロックのリーダーとしてお手本になるように生活する。



大谷選手からのグローブ

小学校ではなく義務教育学校だったので、届くかどうかドキドキしていましたが、古川西小中学校にも大谷選手からのグローブが届きました。

代表で体育委委員会の友達が受け取りました。

クラスにグローブが回ってくると手にはめて感触を確かめる子が男女関わらずいました。



学習の状況

冬休み前に学習した内容が、きちんと身に付き、課題解決に生かした取り組みが多くの子供から見られます。2学期後半の学習がスムーズに進められています。

体育の学習では縄跳びをウォーミングアップで取り組んでいます。“ふくらはぎ”を筋肉痛にさせながら一生懸命技の練習をしています。しかし、跳び箱には苦戦しています。基本的な跳び方をマスターして5年生につなげられるようにしていきます。